

歯科・口腔外科、口腔がんセンターで検査を行った患者様へ

当院は、医療機関としてだけでなく、医・歯学をはじめとする医療に関する教育機関、研究機関としての役割を有しております。個人情報の取扱いに関し、以下ご理解ご協力頂きますよう、お願い申し上げます。

臨床研究

診療の中で、得られた検査や、症例情報を、治療方法や薬剤等の効果を分析研究し、今後の治療に対し、有益、重要な情報と判断した場合には、学会・論文等において、発表する事があります。発表するにあたっては、患者様が特定されないよう、匿名化する等、患者様の個人情報、プライバシーには細心の注意をはらいます。また、公衆衛生や医療の質の向上のため、国あるいは専門の研究機関が広範囲に行う疾患動向や、罹患性などの調査へ協力しています。また、難病等の医学研究等においても同様に、国あるいは専門の研究機関に対し継続的にデータを提供し、研究に寄与しています。

個人情報の保護に関する法律に従い、基本的には本揭示（明示）により同意があるものとして対応致しますが、使用目的に同意しがたいものがある場合はその旨を申し出下さい。（なお、このお申し出は、その後変更する事が可能です。）

当研究の意義、目的、方法

課題名「口腔外科領域における液状化検体細胞診の評価」

細胞診は、口腔がんを早期発見する為に有用なスクリーニングの一つです。この精度向上は、口腔領域における疾患の早期発見と早期治療につながり、大変有用であると考えます。

この研究の目的は、より精度の高い細胞診の検査方法・診断分類を作製することにあります。方法は、過去に口腔外科または口腔がんセンターで液状化検体細胞診を受けた患者さんの標本を、新たに作製した分類で診断し、比較・検討します。

・問い合わせ先・研究代表連絡先・

東京歯科大学オーラルメディシン・口腔外科学講座
東京歯科大学口腔がんセンター

TEL:047-322-0151（代表）